



KANTO GAKUIN
PRIMARY SCHOOL
2024

関東学院小学校



子どもたちの笑顔のために

関東学院小学校は、キリスト教にもとづく人間教育を理念とし、
校訓「人になれ 奉仕せよ」のもと3つの教育目標にむかってあゆんでいる「夢を育む学校」です――

この一文にこめられた小学校のすがたが、礼拝堂をつつむ祈りと賛美の歌声に、
教室にあふれる学びの熱意にあらわれています。子どもたちのほじける笑顔と、
それを見守りともにあゆむ教職員にも示されています。

コロナによって一変した学校生活にあっても創意工夫して教育活動を継続し、
学習、生活、行事、一つひとつ積みあげてきた関東学院小学校。

創立70周年を節目として、75周年へ、そして100周年へのあゆみをすすめています。

すべては子どもたちの笑顔のために。

学校長 岡崎一実

校訓：「人になれ 奉仕せよ」

「人になれ 奉仕せよ」とは、1919年の中学関東学院第1回入学式において、初代
学院長 坂田 祐が提唱したキリスト教に基づく本学院の教育理念を端的に言い
表したものです。「キリスト教の教訓をもって人たるの人格をみがき、キリスト教
の愛の精神をもって奉仕すること」を意味するこのスクールモットーは、以来、
関東学院の歴史とともに継承されています。



一貫教育

1884年、横浜山手に創立された横浜バプテスト神学校が
関東学院の起源です。以来、プロテスタントの代表的な教派
のひとつであるアメリカ・バプテスト教会の教義・精神をバック
ボーンに、今日まで139年におよぶ歴史を刻んできました。
「人になれ 奉仕せよ」の校訓のもとに、園児から大学生まで
がひとつのテーマについて継続的に考え、行動する校風から
生まれる強い絆は、一貫教育によって作られています。



✧ Children's Smiles

世界最大のタータンメーカーであるロキャロン社 (Lochcarron of Scotland) がデザインした世界に一つだけのこのタータンチェックは、関
東学院小学校だけが使用できるという認定 (Tartan Certificate) をい
ただき、「Children's Smiles」と命名しました。プラスバンドのステー
ジ用ベスト、聖歌隊が着用するガウン、周年記念グッズ、聖書カバーなど、さ
まざまなところに使われています。



✧ 「夢たまご」プログラム

関東学院小学校に通う子どもたちがさまざまな「ひと・もの・こと」に出会
う得難い体験を通じて「夢のたまご」を見つけてほしい――そのきっかけ
となるたとえば一流の芸術家や作家、専門家をお招きした演奏会や講演
会、ふだんなかなか経験することのできないイベントを実施したり参加
したりするプログラムです。2023年2月には、バッハ・コレギウム・ジャパン
による創立70周年記念コンサートを開催しました。



※掲載写真は新型コロナウイルス感染症対策を講じたうえで撮影しています。

3 関東学院小学校の つの教育目標

- 1 「“人になれ 奉仕せよ”を体現する子」を育てる
- 2 「“夢を実現する学力”を身につけた子」を育てる
- 3 「自分で考え、判断し、行動しようとする子」を育てる

6年間の学習・生活を通じて、心の宝物をたくさん蓄え、
夢を描いて実現する学力を身につけます。

1年生



はじめての体験

学校生活が始まったばかりの1年生。先生や上級生に見守られて、お友だちと一緒に新しいことやルールを覚えていきます。

2年生



世界がひろがる

学校生活に慣れてきて、少しずつ視野が広がる2年生は何事にも前向き。かけ算を一生懸命に覚えるなど学習基盤を築く時です。

3年生



まわりに目を配る

社会科見学がたくさんある3年生。身近な社会への探求心や好奇心を育みます。また、学習発表会では一緒に創造することを学びます。

4年生



一緒にやりとげる

クラス全員で練習を重ね、歌や演技を披露する最後の学習発表会。4年生はこの発表会を経て、新しい成長のステップへ進んでいきます。

5年生



自分をみつめる

羨望の眼差しを受けて務めるクリスマス礼拝の聖歌隊。高学年として過ごす学校生活と周囲の信頼を受けて5年生は成長します。

6年生



夢をつなげる

下級生のお世話や全校をリードする姿を見せる6年生。その姿は下級生に影響を与えています。卒業スピーチが6年間の集大成です。

学びの基礎

自己をコントロールする力、やりとげる力、ねばり強くいてねいに取り組む力、がまんする力、コミュニケーション力、やる気や意欲、支えあう力など学力の伸長につながるさまざまな要素を、低学年のうちから育みます。

生活習慣

早起きする・朝食を食べる、自分のことを自分で行う、時間を守る、あいさつや返事をする、整理整頓・かたづけをする、時間割を見て授業の準備をする、一定の時間机に向かうなど、基本的な生活の習慣を、ご家庭と協力してしっかりと身につけます。

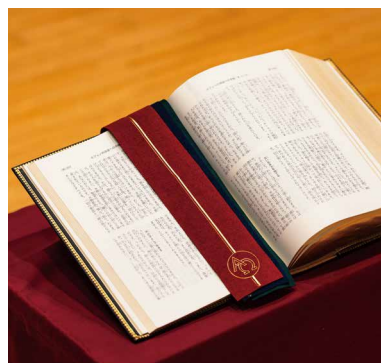
学習習慣

低学年のうちに身につけた「学びの基礎」となる力や「生活習慣」を土台に、中学年から高学年にかけて、目標を持って計画的・継続的に宿題や課題に取り組む習慣をつけ、確かな学力を養います。

愛情に満ちた学習環境はここから始まる

キリスト教教育

Christianity Education



朝の光の中で、心を穏やかに整え謙虚に自分を見つめ直す。

関東学院小学校の子どもたちは、この厳かな礼拝から一日を始めます。

キリスト教を土台にした本校の教育は人間の本質にふれ、真の人間を育みます。

「人になれ 奉仕せよ」

この校訓にある“建学の精神”を学びながら、

世界の平和と幸福に貢献できる大きな人間へと導いていきます。



礼拝

関東学院小学校は、聖書と礼拝を重んじ、イエス・キリストを土台とした教育を行っています。1年を通じて、全校礼拝やクラス礼拝、イースターやクリスマスなどの礼拝を守っています。子どもたちは、神さまに仕え人に仕え世に仕える人として、平和で幸福な社会をみずからの手でつくり出す力を身につけていきます。



聖書の授業

1年生から6年生まで、週1時間ずつ聖書科の授業を行っています。1年生は、お祈りや神さまを知ることから学びます。2年生からは、生活の中の出来事と新約聖書のことばを結び付けて考えながら読むことを学んでいます。中学年からは旧約聖書にも触れていきます。授業や礼拝から神さまの教えを学び、日々の生活の中で生かしていく心を育みます。



SG(サービスグループ)の活動

関東学院小学校には草創期よりSGと呼ばれる組織があり「一日奉仕活動を進んで行く」という活動を毎日行っています。これは校訓「人になれ 奉仕せよ」を行動によって学ぶ大切なものです。SGの活動を通して子どもたちは、自分のことだけではなく、みんなのためになることを自分で見つけ、力を尽くす喜びを覚えます。惜しみなく積極的に奉仕するという心を育みます。



SGの誓いの言葉

「私たちは、今日一日サービスグループの仕事を、誇りを持って果たします。これをみんなの前で約束します。」

SGの活動は、SGの誓いの言葉からはじまります。朝の会、低学年・高学年礼拝・全校礼拝で一日を通して奉仕することをみんなの前で誓います。

奉仕活動

- ルワンダ支援 ●チャイルドファンドジャパン支援(フィリピンの里子支援) ●福島の子供たち支援
- 友を知る礼拝での交流(横浜訓盲学院、寿地区センター、日本キリスト教協議会、マイノリティ宣教センターなど)

一冊の出会いが一生の友になる

ほんの学校 *Favorit Books*



友となる一冊が、自分を刺激し、自分らしさをつくり、
想像力のつばさを手に入れ、世界を駆けめぐり、
時空を超えて羽ばたく。

本がもたらすチカラは無限です。

関東学院小学校は、創立以来、
本と触れ合う時間を大切にしています。



朝の読書

本の世界に入り、想像のつばさを広げる時間。知らないことを知る、知的
好奇心が満たされる時間。子どもたちは読む本を自分で選び、読書習慣を
自然に身につけていきます。導入してから30年、朝読書は学校生活に
しっかりと根づいています。



お話会(にじの会・ものの会・子ども博物館)

月に一度、礼拝堂で開かれる「お話会」。1・2年生は「にじの会」、3・4年生
は「ものの会」と呼び、先生がお話を覚えて語ります。子どもたちは主人公と
いっしょにお話の世界を楽しみ、豊かな心、創造性、そして読書へ導き
ます。また「子ども博物館」は、ノンフィクションの分野から、教師が得意な
テーマについて話します。科学のふしぎ、芸術のゆたかさ、社会のしくみ
など、子どもの興味、関心を広げます。



作家を招いた講演会

子どもの本の作家を招いて講演会を行います。物語が誕生するいきさつ
や、物語を通して作者が伝えたかったことなど、直接お話を聞くことがで
きます。子どもたちは講演会までに課題図書を読み終えているので、作家に
聞きたいこともたくさんあります。斉藤惇夫さん、角野栄子さん、杉山亮さ
ん、富安陽子さん、岡田淳さん、斉藤洋さん、松岡享子さん、吉野万理子さ
ん、村上雅郁さん、あさのあつこさん…読書の楽しみが広がります。



ブックフェア

秋の2日間、教文館ナルニア国の協
力でブックフェアを開催しています。おす
めの児童書が300冊近く展示され、手
にとって見るすることができます。また、購入
することもできます。



関東学院小学校の100冊

子どもたちに読んで欲しい本のリス
ト「関東学院小学校の100冊」を選定
しています。その100冊を学年に応じて
学級文庫に配架します。すぐに手に
とって読めるようにしています。



読書ノート

子どもたちが読んだ本の記録を残す
ためのオリジナルのノートです。読書期
間や感想などを記すことで、読書生活
を深め豊かにします。

学ぶことがもっと楽しくなる

ICTを活用した教育

ICT Education



デジタル機器や情報ネットワークを使って授業を行うのはもちろん、1年生から6年生の全児童がひとり1台のタブレット端末を持ち、新しい文房具のひとつとして、さまざまな学習場面で活用しています。先生との双方向のコミュニケーションや、グループ単位の協働学習などを通して、楽しみながら意欲的に学習に取り組む姿勢と、これからの情報化社会で役立つ力を育てています。



ICTを活かした新しい学びの姿を

インタラクティブ・ホワイトボード、全館Wi-Fi、AppleTV、デジタル教科書など学習を支えるICT環境を整えています。テキストや動画、画像などの幅広い情報に触れられ、児童の能動的な学習をすすめています。また、ひとり1台持つタブレットは、探求・協働・共有するために活用され、ペーパーレス化も実現されています。



プログラミング的思考と情報活用能力の育成

低学年からScratchなどのビジュアル型プログラミング言語やLEGO®を用いて楽しみながらプログラミングの基礎を学びます。それらの学習を通して、創造の源となる思考力や、問題発見力・解決力を育むとともに、情報モラル教育にも取り組みながら、AI時代に輝ける人の育成を目指しています。



授業をアップグレードするMetaMoJi Classroom

学習支援ツールとしてMetaMoJiを導入し、魅力ある授業づくりに取り組んでいます。MetaMoJiは、一人ひとりの学習状況をリアルタイムに把握できる学習支援アプリで、一斉学習・個別学習・グループ学習といった授業シーンに合わせてノートを作成できるほか、子どもたちの意見共有もスムーズに行うことができます。タブレットを家庭に持ち帰ることで、家庭との連絡ツールとしても活用しています。



新型コロナウイルスへの対応として

GIGAスクール構想が打ち出される以前から、関東学院小学校ではタブレット端末の導入を進めてきました。新型コロナウイルス感染症の感染拡大により休校(自宅学習)になった場合でも、家庭でWi-Fiに接続することにより、Web会議システムZoomを利用して同時一斉双方向のリモート授業が可能になっています。一斉授業はもちろん、MetaMoJi Classroomを使い、自宅にいながらもグループ学習や宿題に取り組みます。

新たなステージでの英語学習を展開

英語教育

English Education



英語の技能は4つから5つへ。

関東学院小学校では、「話す」技能に「やりとり・対話」の技能もくわえて
多様な背景を持つ人々とコミュニケーションを図ることを促進し、
英語教育を言語教育として捉えながら母国語である日本語との関わりも考え、
グローバル社会の中で、互いに理解し合い、自己を表現するために活用できる
新しい英語教育のあり方を目指しています。



1年生からスタートする英語教育

日本人と外国人の教員のチーム・ティーチングを取り入れています。低学年では「聞く・話す」を中心に、中学年から高学年にかけては「書く・読む」も取り入れて学習します。1・2年生で単語やフレーズをシャワーのように聞くことで、英語を学ぶ楽しさを体験的に学習します。フォニックス学習法により発音と文字のつづりの関係をおぼえ、6年生までに英語の正しい発音、読み書きの基礎を身につけます。



ベルリッツ・メソッドで対話力をアップ

5・6年生はベルリッツとの提携による英会話レッスンを実施しています。授業は週1時間、1クラスを3つに分けて12人の少人数制で行います。授業中はオールイングリッシュ。ゲームや、さまざまなシチュエーションを想定した会話をしながらコミュニケーション力を身につけます。児童一人ひとりの表情や反応を見ながらフレンドリーに授業を進めます。



TGGでの英語体験

TOKYO GLOBAL GATEWAY(TGG)は、2018年に東京・青海にオープンした革新的な体験型英語学習施設で、関東学院小学校では5・6年生が校外学習活動の一環として訪れます。ホテルやエアポートなどを再現した空間で日常会話に挑戦するほか、ダンスを作ったり、コマ送り作品を作ったりするセッションを英語で体験。子どもたちからは「英語が通じて感激した」「英語がもっと好きになった」という声があがっています。



イングリッシュキャンプ

5・6年生の有志が参加するイングリッシュキャンプ。夏休みの2日間、学校ではすべて英語で過ごします。以前には、成田へ宿泊し、英語漬けのキャンプを過ごしました。「理解できた!」「伝えられた!」という英語によるコミュニケーションの成功体験を積み重ねて、よりいっそう学習意欲を高めます。

未来へ向けて。

横浜の三春台の丘の上 ここは夢を育む学校 いつ来ても新しい
来るたびに好きになる 笑顔のあふれる小学校 70周年をむかえました



白い柵(1954年)

小学校の校庭でようす。木の白い柵と、奥には中学・高等学校の校舎が見えます。今でもその場所を子どもたちは「白い柵」と呼びます。



みどりの学校(1970年)

70年前から続いている「みどりの学校」。子どもたちの楽しみはなんといっても初夏のみどりの学校でした。三春台をはなれ、自然の中ですごします。

ライブラリー(1987年)

70年前から、「図書」の授業は「ライブラリー」でした。関東学院に来ると、ライブラリーに来ると、子どもたちはいつのまにか本が好きになっていました。



SGの誓い(2017年)

「人になれ 奉仕せよ」それはSGの奉仕にあらわれています。子どもたちは、自分で考え行動します。かたちよりも理想や使命を大切にしてきた先達の想いは、いまも三春台に息づいています。



夢を育む学校(2023年)

みんなの夢はもちろん、先生の夢も育んでいる関東学院小学校。友だちとなかよくし、元気に学校に通い、笑顔で卒業していきます。夢を育む学校は、みんなの夢を育んでいます。

since
1952



フォトフレーム

70周年の記念に配られました。本革の型押しフレームは、子どもの手のひらに収まるかわいらしいサイズ。お気に入りの写真を入れて、机に置いて使えます。



ビッグベア

タータンチェック「Children's Smiles」のビッグベアは、関東学院小学校の玄関のイスに、ちょこんと腰掛け、みなさんをお出迎えています。



ランドセル

2024年度から、ランドセルがリニューアルし、「ネイビー」か「ダークブラウン」お気に入りの色を選べるようになりました。



体操服

2023年にモデルチェンジした体操服です。好きな色を選べます。動きやすく、かっこいい。そんな関東カラーの体操服になりました。

th Anniversary



オリジナルタータンチェック

世界に一つだけのタータンチェック「Children's Smiles」を使ったマフラーとストールです。



オリジナル品

創立70周年記念事業の一環として、オリブの会(保護者会)でも70周年の特別企画品をつくってくださいました。

創立70周年記念コンサート

70周年を記念するコンサートが、2023年2月みなとみらいホールで行われました。バッハ・コレギウム・ジャパンによるバッハのカンタータを親子で鑑賞しました。





70th Anniversary Special Interview

音楽は一生の友たち

関東学院小学校を卒業して関東学院中学校高等学校に進学し、音楽系の部活での活動に励む高3の小菅くん、高2の荻原さん、高1の谷角くん。小学校時代の思い出や、音楽との出会い、そして将来の夢などについて岡崎一実校長が話を聞きました。



小菅 颯 Hayate Kosuga

高校3年：マーチングバンドに所属して、ピットで鍵盤を叩いている。

荻原 玲 Rei Ogiwara

高校2年：オーケストラ部でフルートを担当。「かんらんさい」では実行委員長を務める。



谷角 思響 Shion Tanikado

高校1年：O.C.C.ハンドベル・クワイア。同窓会の総会で奏楽も担当。

校長 こんにちは、卒業生みなさん。まずは自己紹介と高校でどんな活動をしているのか話してくれるかな。

小菅 マーチングバンドのフロントピットで打楽器のパートを担当しています。中学校ではハンドボール部でしたが、高校進学時にマーチングバンドの顧問の先生に声をかけていただいたことが入部のきっかけです。

荻原 私は関東小では4年生からブラスバンドに入ってフルートを担当していました。中高のオーケストラ部でもフルートを続けています。

校長 荻原さんは今年、文化祭の「かんらんさい」で実行委員長を務めたんですね。関東小の卒業生が実行委員長になって嬉しく思いました。

谷角 私は関東小では5年生からブラスバンドに入って、音楽に俄然興味が湧いてきました。中高には音楽系の部活がたくさんあるので悩みました。ハンドベル部に入部した決め手は、今大学生の姉も入っていたことです。

校長 小学校の頃のことで一番心に残っているのは、どんなことですか。小菅くんは2年生のときに香港に越して、6年生で帰国して関東小に戻ってきたのでしたね。

小菅 在校期間は短くても思い出はたくさんあります。一番は、

香港から帰ってきたときに全校生徒の前で話をする機会をいただいたこと。最初は尻込みしていたのですが、先生がいろいろアドバイスをしてくださって無事に話ができて、いい経験になったし度胸もつきました。

荻原 大きな出来事ではないけれど、理科の授業でグラウンドに出てみんなで花壇の草花を観察したり、机を合わせてお昼を食べたりしたのが印象に残っています。

谷角 一番の思い出は、新校舎が建って礼拝堂にパイプオルガンが設置されたことです。礼拝のときに伴奏する機会をいただいたことも忘れられません。イングリッシュキャンプも思い出に残っています。小さな頃から飛行機が好きなので、成田に行って海外のパイロットの方々とコミュニケーションが取れて嬉しかったですね。

校長 今聞かせてもらった小学校のときの経験は、みんなの今やこれからにつながっているのかな。小菅くんはアメリカの大学への進学を希望しているそうですね。

小菅 ボストンにある大学を志望しています。世界中のさまざまな背景を持った人たちが、どのような考えを持っているのを知りたいし、友だちになりたいんです。

校長 みなさんは小学校の卒業文集を覚えていますか。小菅くんは「将来の夢は、国と国が仲良くできる手助けをすること」と書いてありますよ。



小菅 えー、全然覚えてないです。それじゃ今の僕の夢と変わってないですね(笑)。驚きました。

荻原 私は覚えています。将来の夢はキャビンアテンダント。今も変わっていません。そう思うようになったのは、イングリッシュキャンプがきっかけの一つです。

谷角 僕はパイプオルガンのことを書きました。パイプオルガンのビルダーになりたいと考えていました。それは今でも変わらないのですが飛行機も好きで、航空関係にも関心があって、揺れ動いているところですよ(笑)。

校長 小菅くんは国際関係、荻原さんはCA、谷角くんはビルダーか航空関係とすると、音楽はどうするの？

谷角 何かの形で音楽はずっとやっていたいと思います。

荻原 私もどんな進路を選んでもフルートは続けます。

小菅 僕は高1で初めて楽器や譜面に触れて音楽の世界の面白さを知ったので、時間を見つけてピアノを練習しながら、特技の一つにしていきたいですね。



校長 みんなそれぞれ夢に向かって力強く歩んでいて、君たちを送り出したことを誇らしく思います。関東小の先輩として、後輩たちにメッセージを聞かせてください。

小菅 興味があることや好きなことがあれば、まず挑戦してみたらいいと思います。僕も譜面も読めず、楽器も演奏できなかったけどマーチングバンドに入ったらめっちゃ楽しかった。始めればなんとかなりますよ。

荻原 同感です。かんらんさい実行委員長に立候補するときは迷っていたけれど、勇気を出して手を挙げたら、先生や周りのみんなが協力してくれました。関東小も中高もそういう学校だから、安心して挑戦してくださいね。

谷角 音楽にしても英語にしても関東小は僕の幅を広げてくれました。今は夢とか興味があることとなくとも、関東小にいれば、きっと何か見つけれますよ。

校長 確かに関東小はみんなの夢を応援する学校でもあります。もちろん、卒業しても私たちはずっとみなさんを応援しています。今日はありがとうございました。

毎日の成長を実感！質の高い学力を身につける。

総合的な学力形成

いきいきと学ぶ子どもたちを、独自の教育カリキュラムで成長へと導く。

基礎学力の向上から応用まで、自ら取り組む意欲を育み、
一人ひとりの能力を最大限に引き出します。



週時間数(2023年度)

	月	火	水	木	金	計
朝	礼拝・体操・読書・学習					
1年生	5	5	5	5	5	25
2年生	5	6	5	5	5	26
3年生	6	6	6	5	6	29
4年生	6	6	6	6	6	30
5年生	6	6	6	6	6	30
6年生	6	6	6	6	6	30

- 標準よりも多く時間数を取り、教科の充実をはかるとともに、社会科見学、体験授業、出前授業など本物に出会う学習にも力を入れています。
- 1～4年生は週1時間、5・6年生は週2時間、英語のネイティブスピーカーによる授業を行っています。
- 4～6年生は木曜日6時間目にクラブ活動(ぶどうの木)を行っています。
- 放課後は曜日を決めて補習を行っています。

+算数の授業

基礎学力をつける計算テストや、次学年につなげるステップテストを行っています。また、発展的な課題を解決できるよう独自の学習プログラムを組んでいます。4～6年生は複数教員が担当し、中学入試レベルまで学力を向上できるよう、きめ細かな指導をしています。



+国語の授業

全ての学びの基盤となる「ことばの力」を身につけ、豊かな人間性を育むための工夫をしています。ことばに立ち止まって読み深め、自分の考えを表現できることを大切にしています。また、基礎学力定着の一環として、年2回の漢字検定に挑戦しています。



+社会の授業

「つながる学び」をテーマに、他者や地域社会との関わりやつながりを知り、未来へとつなげて考える力を身につけます。4年生は地域、5年生は日本や海外の国、6年生は過去や未来とのつながりを考え、気づきや問いを出し合い、課題を発見し、発表します。



+理科の授業

基礎的な知識を十分に身に付ける授業に加えて、よく見て考える力を伸ばします。1つの事象に立ち止まり、なぜそうなるのか予想して仮説を立て、話し合い、実際に確かめます。自然の神秘や法則を実感をもって理解できる。そんな心を動かす授業がテーマです。



学力向上のための取り組み

総合学力調査

学力を客観的に把握できる調査問題により学習内容の到達の度合いを経年で確認することで、意識調査とあわせて個人の成果と課題が分析できます。結果資料は個人面談で共有し、ふりかえりの学習と家庭でのケアに役立てます。

漢字検定

漢字の読み書き能力をはかるために、当該学年に応じた級の取得をすすめています。4月の進級時には、前の学年の学習を終えていることが確認できるようになっています。1年生の学習内容に相当する10級に始まり、最終的には6年生で全員が5級以上の取得を目指します。

すごい!わかった!できた!やった! -児童の声-

世界の人々のことを思いお祈りの内容を考えます

キリスト教委員は、全校児童の前で礼拝の進行をしたり、礼拝での神様へのお祈りを決めたりします。お祈りの内容を考えることで普段の生活に感謝できるし、世界で困っている人たちへ神様の恵みがあるように願う時間を持てることが委員になってよかったことです。



6年生
村瀬 咲彩 さん

ICT委員として伝えるタブレットの使い方

タブレットはひとり1台なので、調べ物をするときに百科事典を活用したり、校外学習では写真を撮ったりメモを取ったりして、それを使ってレポートを作成しています。ICT委員もしていて、タブレットの使い方のルールをみんなに広める活動にも力を入れています。



6年生
飯嶋 凜汰朗 くん

ライブラリーで本の世界にぐんぐん引き込まれていく

学校のライブラリーで面白い本に出会うと、同じ作家の本や関連する本を借りて、どんどん読んでいきます。ライブラリーには、科学雑誌も毎月届くので、それも楽しみです。動物や宇宙について興味があるので、将来は科学に関する仕事に就けたらいいですね。



6年生
長谷川 潤 くん

ブラスバンドに入って楽器が演奏できるように!

入学してブラスバンドの発表会を見たときに迫力に驚いて、4年生になったら絶対一緒に演奏しようと決めていました。今はパーカッション担当で、曲によって木琴や鉄琴、ドラムなどの打楽器を演奏しています。ブラスバンドに入って、音楽と楽器が大好きになりました。



6年生
益田 梨々香 さん

夢たまごを見つける

さまざまな「なぜ?」を考える 哲学の授業

4～6年生対象の授業です。哲学は、問題が何であるかをまず考えます。そこから、テーマを決めてグループで自由に意見を出し合います。自分で考え、他人の意見を聞くことで、ものごとを深く考え、多面的にものを見る目が育っていきます。



驚き!感動!との出会いがある “夢たまご”バッハ授業

バッハ・コレギウム・ジャパンによる創立70周年記念コンサートを2月に行いました。音楽の授業では特別講師を迎え、バッハに関する学習をして、コンサートをより楽しむ準備をしました。バッハの曲の鑑賞をしたり、指揮者に合わせて手拍子をしたり、ドイツ語で楽曲を歌いました。



リアルな体験に感動 “夢たまご”プラネタリウム

4年生の出前授業では、天窓工房による「プラネタリウム」を体験しました。体育館でドームを膨らませ、星や月の観察をしました。星の動き、北極星の見つけ方についてプラネタリウムの中で学習をしました。実際の天体を目にするような経験をいかして、この後、4年生は理科の「月の満ち欠け」の学習に入りました。



笑顔があふれる、笑顔がうまれる、大きな安心に包まれた学校生活。

年間スケジュール *One Year*



4月 ■入学式 ■1学期始業式 ■交通安全教室(1年生) ■イースター礼拝 ■春の遠足	5月 ■全校一斉計算テスト ■授業参観	6月 ■春のなかよし会 ■ペンテコステ礼拝 ■水泳指導 ■花の日礼拝 ■みどりの学校	7月 ■みどりの学校 ■1学期終業式 ■夏期講習(5・6年生) ■イングリッシュキャンプ	8月 ■夏休み	9月 ■2学期始業式 ■神私小音楽会
10月 ■創立記念礼拝 ■創立記念日 ■神私小陸上記録会 ■オリブ祭	11月 ■秋のなかよし会 ■ブックフェア ■授業参観 ■全校一斉漢字計算テスト ■収穫感謝礼拝 ■アドベント礼拝	12月 ■関東学院クリスマスコンサート ■クリスマス礼拝 ■冬期講習(6年生) ■2学期終業式	1月 ■神私小児童造形展 ■3学期始業式 ■授業参観(1～5年生)	2月 ■学習発表会(1～4年生) ■TGG体験(5・6年生)	3月 ■授業参観(6年生) ■6年生を送る会 ■卒業礼拝 ■卒業式 ■修了式



勉強に真剣。放課後は元気いっぱい。充実した毎日が、よりよい明日の自分をつくります。

一日の流れ *One Day*



～8:15 登校



8:20 朝の読書・礼拝・学習



8:55 午前の授業 SG 休み時間中に奉仕活動



12:25 ランチ



～13:15 昼休み



13:20 午後の授業



14:20 下校(1・2年生)



14:30 ぶどうの木子供会



プラスバンドなど4～6年生が毎週木曜日に活動します。

安心できる学校生活

大規模災害発生時の対応

学校の施設は、耐震改修促進法に基づき、2011年に耐震検査を行い、国の指定する耐震基準を上回ることが確認されています。また、2014年9月竣工の新校舎には防災・避難拠点としての機能が集約されています。新耐震基準で設計された頑丈な建物が子どもたちの安全を確保します。非常用電源、自家発電設備も導入し、万が一の帰宅困難な状況に備え、全児童分の非常用食品・飲料水等を常に備蓄し、緊急時の対応が可能となっています。

登下校安全管理システム

子どもたちの安全と保護者の安心のために、「登下校安全管理システム」を導入しています。カードをセンサーにタッチすることで、児童の登下校をご家庭に電子メールでお知らせします。また休校や災害時のお知らせなど、小学校からの緊急連絡なども電子メールで配信しています。



スクールランチ

心とカラダの元気づくり

「美味しく、安全安心な温かい食事」をコンセプトに、週2回のスクールランチを実施しています。実施日以外でも、個別注文もできます。特別ランチには、駅弁やボンパドールのパン、オムライス弁当など様々なランチを楽しんでいただいています。



いつ来ても新しい、来るたびに好きになる。

学校施設 Facility

パイプオルガン

礼拝堂に設置されているオルガンは、パイプ937本、21ストップ(実働17)、手鍵盤2段と足鍵盤を有する本格的な仕様です。世界でただひとつ、ここにしかないオルガンの音色で、神さまを賛美する歌声を支えます。



礼拝堂

祈りの時間を包み、豊かな心を育みます。木を基調としたシンプルなデザインで約600人が収容可能。



人工芝グラウンド

グラウンドには、子どもたちが元気に走り回って思い切り遊べる安全な人工芝が敷かれています。



遊具

クライミング機能をふんだんに取り入れるなどオリジナル設計の大型遊具は休み時間に大人気です。



ライブラリー

2022年7月にリノベーションしたライブラリーは、木のぬくもりを感じられます。



毎年イノベーション

例えば子ども哲学(2013)やベルリッツ・メソッド(2018)の導入、1人1台のタブレット端末(iPad)の配置(2020)など教育内容にかかわることから、パイプオルガン設置(2016)、大型遊具設置(2018)、年次進行による校舎改修(2017～)などのような大がかりなもので、子どもたちにも保護者の方々にも、訪れるたびにサプライズがある学校づくりで「驚き」と「楽しみ」をお届けしています。創立70周年にあたる2022年度には「自分で選ぶ」をコンセプトにランドセルと体操服をモデルチェンジ。これからも新たなイノベーションを起こしていきます。

つながる、ひろがる、さまざまな活動。

生涯の絆 Lifelong Bond

オリブの会

父母会の名称を「オリブの会」と称します。児童向けの文化祭「オリブ祭」の主催をはじめ、企画品の販売、おやじの会コヘレトのSG清掃活動、児童の登下校「みまもり」などを行っています。



オリブ祭

たんぼぼの会

たんぼぼの会は、三春台の丘からたんぼぼの綿毛が飛び立ち、それぞれの地に根ざし活躍することを願って名付けられた同窓会です。4,400名を超す会員のみなさんが、屋外なかよし会やオリブ祭などの学校行事に協力しています。



たんぼぼの会入会式

オールKANTO

学院の園児・児童・生徒・学生が一堂に会したクリスマスコンサートを横浜みなとみらいホールで開催。ふだん体験することのできないような催しが学院全体の取り組みで実現します。



クリスマスコンサート

三春台倶楽部 三春台倶楽部は、関東学院小・中・高を応援してくださる個人・団体が構成されている組織で、学校の教育活動を幅広く支援しています。

関東学院小学校 学校説明会のご案内〈要事前申込み〉

- > 学校説明会・公開授業 5/11(木) 10:00 説明会と授業参観を行います。[願書配布開始]
- > 親子でKANTO 6/10(土) 1回目8:50/2回目10:40 親子で小学校を体験できるプログラムです。
- > KANTOイブニング説明会 7/27(木) 18:00 夕方から説明会を行います。
- > 学校説明会 10/27(金) 8:30 B日程を受験される方を対象に説明会を行います。

※入学選考は(A試験) 10/17(火)、(B試験) 11/18(土)に実施します。学校説明会の詳細、申込み、変更等については、ホームページでご確認ください。

通学地域一覧 2022年度

横浜市 370名

- 西区(56名) 都筑区(8名)
- 港北区(17名) 中区(77名)
- 鶴見区(9名) 港南区(25名)
- 南区(54名) 金沢区(4名)
- 磯子区(21名) 旭区(2名)
- 保土ヶ谷区(39名) 泉区(3名)
- 戸塚区(14名) 緑区(3名)
- 神奈川区(39名) 栄区(2名)

定員:432名(36名×2学級×6学年)

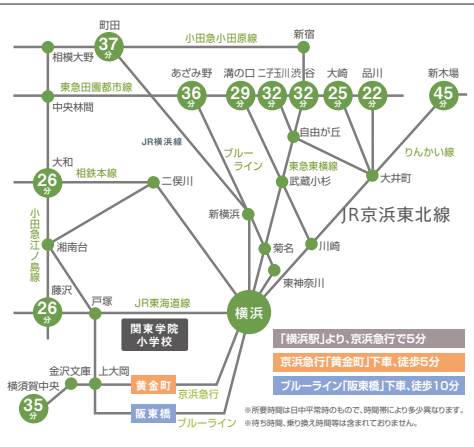
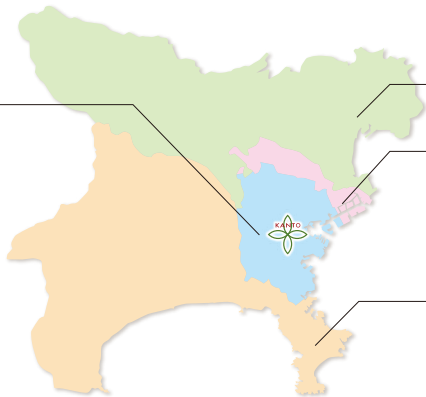
東京都 15名

川崎市 34名

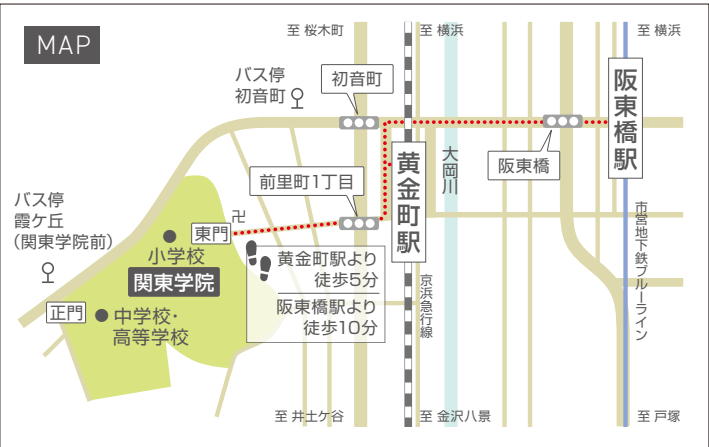
- 川崎区(21名) 中原区(3名)
- 幸区(10名)

神奈川県(その他) 13名

- 横浜須賀市(7名) 藤沢市(1名)
- 綾瀬市(2名) 鎌倉市(1名)
- 逗子市(1名) 茅ヶ崎市(1名)



京浜急行線「黄金町」駅 徒歩約5分・市営地下鉄ブルーライン「阪東橋」駅 徒歩約10分
市営バス(68系統・102系統・32系統)「霞ヶ丘」下車 徒歩約3分



この印刷物は環境に配慮した植物油インキを使用しています。

関東学院小学校

〒232-0002 横浜市南区三春台四番地 *お車での来校はご遠慮ください。

お問い合わせは Phone. 045-241-2634
Fax. 045-243-3545

関東学院小学校 検索

<http://es.kanto-gakuin.ac.jp/>



LINE公式アカウント
サイト更新情報が届きます



